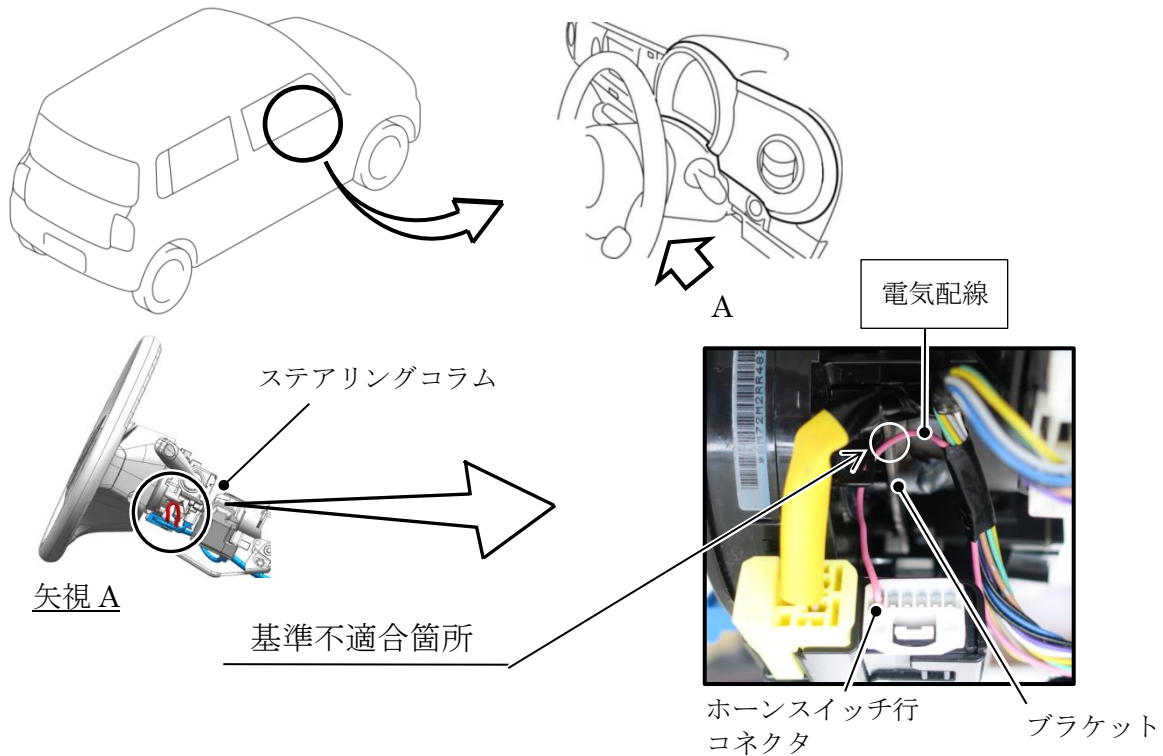
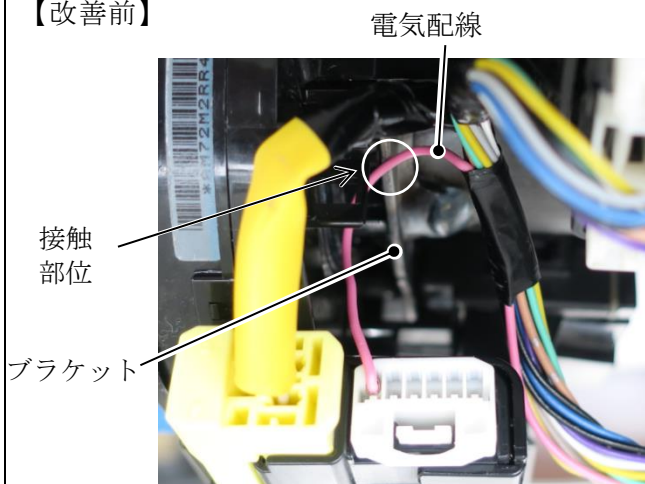


## 改善箇所説明図

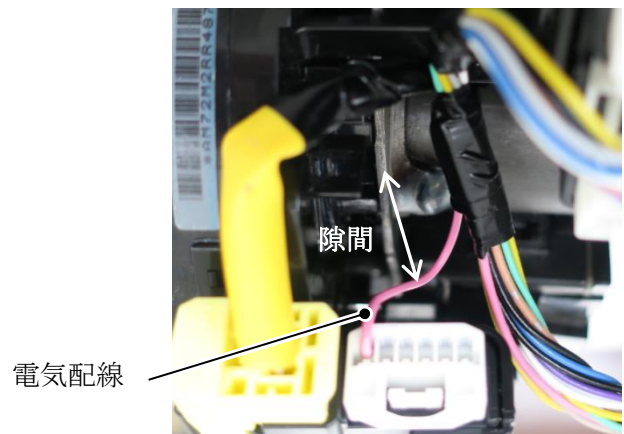


ホーンスイッチの配線において配索設計が不適切なため、組付け作業によっては配線がステアリングコラムのブラケットに接触しているものがある。そのため、走行振動等により配線の被覆が損傷してショートすることで、警音器が意図せず吹鳴し、最悪の場合、ヒューズが切れ、非常点滅表示灯不灯、方向指示器不灯、警音器不鳴になるおそれがある。

### 【改善前】



### 【改善後】



### 改善の内容

全車両、当該配線を点検し、

- ①被覆に損傷が無い場合は、配線とブラケットの隙間が適切となるように配索する。
- ②被覆に損傷がある場合は、補修用ハーネスに繋ぎ替えた上で同様に配索する。

識別：ID プレートに白金色のシールを貼付する。

注：  は点検して配索変更をし、また損傷している場合は修理を行う部品を示す。